m

独 立 役 員 届 出 書

1．基本情報

会社名	八千代工業株式会社		コード	7298
提出日	2020/6/8	異動（予定）日	2020/6/23	
独立役員届出書の提出理由	・2020年６月23日開催予定の定時株主総会において社外取締役及び社外監査役の選任議案が付議されるため。			
☑ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※１）				

2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※２・３）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	藤井　康裕	社外取締役	○													○	新任	有
2	飯田　藤雄	社外取締役	○													○	新任	有
3	富永　和也	社外監査役	○													○	新任	有
4	村松　昌信	社外監査役	○													○		有
5	松本　卓也	社外監査役	○													○	新任	有

3．独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※４）	選任の理由（※５）
1		藤井康裕氏は、製造業に精通しており、また、豊富な企業経験があることから、それらを活かした提言や独立した立場からの監督が当社の経営に必要と考えたためであります。当社と同氏との間に利害関係はなく、客観的、中立的立場から一般株主との利益相反が生じるおそれはないと判断し、独立役員として指定するものであります。
2		飯田藤雄氏は、弁護士として専門的な知見を有し、また、行政や企業の第三者委員会委員を務めるなど、ガバナンスにも精通しております。このことから、ガバナンス強化に繋がる提言や公正かつ客観的な視点での経営の監督が期待できると考えたためであります。当社と同氏との間に利害関係はなく、客観的、中立的立場から一般株主との利益相反が生じるおそれはないと判断し、独立役員として指定するものであります。
3		富永和也氏は、公認会計士及び税理士として専門的な知見や豊富な経験を活かして実効性の高い監査や経営に対して適切な意見を述べるなど、その職責を果たしております。当社と同氏との間に利害関係はなく、客観的、中立的立場から一般株主との利益相反が生じるおそれはないと判断し、引き続き独立役員として指定するものであります。
4		村松昌信氏は、公認会計士及び税理士としての豊富な経験と専門知識を有し、また、グローバル会計にも精通しております。それらを活かした監査を実施していることから、その職責を果たしております。当社と同氏との間に利害関係はなく、客観的、中立的立場から一般株主との利益相反が生じるおそれはないと判断し、引き続き独立役員として指定するものであります。
5	松本卓也氏がパートナー弁護士を務めます阿部・井窪・片山法律事務所と当社の間で、2017年から2018年にかけて法務アドバイザリー契約を締結しておりましたが、すでに取引が終了して２年が経過していることや取引金額が少額（1,000万円以下）であったことから、独立性は確保していると判断しております。	松本卓也氏は、弁護士として専門的な知見を有し、また、複数の企業での社外役員経験もあることから、それらの知見や経験が当社の監査機能に繋がると考えたためであります。当社と同氏との間に利害関係はなく、客観的、中立的立場から一般株主との利益相反が生じるおそれはないと判断し、独立役員として指定するものであります。

4．補足説明

※１　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※２　役員の属性についてのチェック項目
　a.　上場会社又はその子会社の業務執行者
　b.　上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
　c.　上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
　d.　上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
　e.　上場会社の兄弟会社の業務執行者
　f.　上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
　g.　上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
　h.　上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
　i.　上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
　j.　上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
　k.　社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
　l.　上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
　以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※３　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
　近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※４　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※５　独立役員の選任理由を記載してください。